

ライティングマニュアル

こちらのライティングマニュアルは記事の構成、タイトル、導入分、本文と見出し、まとめについて書かれたマニュアルになります。

必ずしもこちらのライティングマニュアル通りに書かなければいけない、という事ではありませんが、どういう風に記事を書いたら良いか分からない方は一読しておいて下さい。

また、経験豊富なライターさんの場合は、こちらの依頼の意図を把握するためにも、一読すると依頼の意図が把握しやすくなると思います。

そして、ライティングを通して、常に意識して欲しいことは、

「読む人の役に立つこと」

これを常に意識して下さいね。

記事の構成について

さて、早速ですが、記事の構成については以下の通りお願いします。

記事タイトル

導入分

見出し 1

本文 1

見出し 2

本文 2

見出し 3

本文 3

まとめ

本文

タイトルが先頭にきて、その次に導入分、そして見出しと本文がいくつか続き、最後にまとめとなります。

必ずしも見出しと本文は 3 つずつでなければいけない、という事ではありません。あくまでも例えとして記載しているものになります。

以下、それぞれについて解説していきますね。

タイトルについて

タイトルには商品名やサイズ、特徴を入れたタイトルにしてください。

さらに、伝えたい内容を入れて下さい。

伝えたい内容とは、

「もし自分の友達が、自分が使っている同じ商品を購入しようとしている場合に、教えてあげると良いこと」、

と考えて下さい。

そうすれば良いタイトルになる可能性が高まります。

商品名を入れるタイトル例

例えば、楽天市場やアマゾンで「ドロシー」というソファベッドが販売されています。

この「ドロシー」を題材にしたタイトルを作成する場合の例として以下のようなタイトルが

考えられます。

タイトル例 1：「ドロシー」を半年間使ってみて分かったメリットとデメリット

タイトル例 2：「ドロシー」をおすすめできる 3 つのポイント

タイトル例 3：「ドロシー」はくつろげて、ぐっすり眠れるソファークラウド

タイトル例 1 は、実際に使ってみて分かったメリットとデメリットを伝えるためのタイトルになっています。

タイトル例 2 は「ドロシー」をおすすめできる理由を 3 つにまとめた場合のタイトルになります。

タイトル例 3 は、ソファークラウドの特徴であるくつろぎ、そしてソファークラウドとして使った場合はそしてベッドとして使った場合の寝心地の良さを伝えるタイトルになっています。

つまり、「商品名+伝える内容」という構成になっています。

サイズや特徴を入れるタイトル例

次にサイズや特徴を入れるのタイトル例です。

例えば、幅が 150 cm で北欧風の天然木を使ったダイニングテーブルがあるとします。

このダイニングテーブルを題材としたタイトルとしては、

タイトル例 1：天然木を使った 150 cm 幅のダイニングテーブルがおしゃれすぎる！

タイトル例 2：4 人掛けするなら 150 cm 幅のダイニングテーブルは窮屈かも？

タイトル例 3：天然木のダイニングテーブルを購入して後悔したこと 3 選

タイトル例 1 は、サイズとして「150 cm 幅」、特徴として天然木」を入れて、最後に伝えたい内容である「おしゃれ」に感じたことをタイトルに盛り込んでいます。

タイトル例 2 は、特徴である「4 人掛け」、サイズとして「150 cm 幅」、そして伝えたい内容である「窮屈」を入れてしています。

タイトル例 3 は、特徴である「天然木」、伝えたい内容である「後悔」を入れてしています。

このマニュアルをご覧になっているライターさんに希望するタイトル例として以上のようなタイトルになります。

イメージは沸いたでしょうか？

もし、今一つイメージが沸かない方がいれば、気軽にご連絡下さい。

導入分について

導入分は、まずは簡単な自己紹介をして下さい（名前はペンネームで問題ありません）。

その次は、同じような商品の購入を考えている人がいると仮定して、その人が「参考になるような情報がありそうだな」、と思われる内容を記述して下さい。

今回依頼する記事は、自分が購入したインテリアや家具の体験談になるので、導入分の初めに、「購入しました」や「〇年使ってみた」などの実際使用したことが分かる言葉を一言添えることで、参考になる記事と思われやすくなります。

導入分例 1

こんにちは。都内で専業主婦をしているアサコです。

先日、引っ越しした部屋にソファークラッドを購入しました。

家具屋さんに行くと、たくさんのソファークラッドがありましたが、私が選んだソファークラッドは可愛くて、友達にも自慢ができるものなので、今ソファークラッドの購入を考えている人の参考にして下さいね。

導入分例 1 では、今ソファークラッドを購入することを決めている人、もしくは購入を考えている人からすると、実際に購入したことを最初に書かれているので、役立ちそうな記事だと思ってもらえる内容になっています。

導入分例 2

初めまして。大阪で OL をしているナミといいます。

以前から、おしゃれなダイニングテーブルが欲しくて、どんなダイニングテーブルにしたらいいのか、本当に色々悩みました。

最初はサイズをどれぐらいにしたらいいのか分からなかったし、カラーやデザインはどんなものが良いんだろう、と悩みに悩み抜いた末に選んだのがブラウン色で 160 cm 幅の天然木のダイニングテーブルを選びました。

ここでは、その実際の使用感や満足度を解説しますね。

導入分例 2 はおしゃれなダイニングテーブルが欲しいけれど、どうやって選んだら良いんだろう？と悩んでいる人に興味を持ってもらえそうな導入分になっていると思います。特に、天然木を使用したブラウン色が好きな人には使用感や満足度が書いているとなると、読みたくなるのではないのでしょうか？

いかがでしょうか？

導入分のイメージはできたでしょうか？

もし、今一つイメージが沸かない場合は、気軽にご連絡下さい。

本文と見出しについて

本文については、導入分の内容を詳しく解説する内容を記述して下さい。

見出し例 1：ソファの座面がへたれていざ買い換え

本文例 1

今使っているソファの座面がだんだんとへたれてきたので、買い換えしようと思って今回のソファベッドを購入しました。

最初はソファベッドにするつもりはなかったのですが、夫が仕事から帰ってきて晩酌をしている間にいつもソファで寝てしまっていたので、それだったら寝れるソファにしようと思いソファベッドにしたんです。

わざわざ寝ているところを起こす必要なく、布団を掛けるだけで良いと思ったので……。

因みに、購入後は案の定、ソファで晩酌をしてたまま寝てしまうことが多く、寝てしまった後は、ソファをベッドにして、そのまま寝てもらっています。

思惑通り！

見出し例 2：通常使用は 4 人掛け、たまに 6 人掛け使用のダイニングテーブル

本文例 2

ダイニングテーブル選ぶ時に一番優先度がたかったのは、やっぱりサイズです。

私の家はそれほど広くはないけれど、4 人で毎日食事をするし、たまに友達がきて 6 人ぐらいで食事をすることもあります。

最初は、160 cm ぐらいの幅があるダイニングテーブルにしようとも思ったのですが、最終的には 150 cm にしました。

150 cm があると 4 人で食事をする時も狭くはないし、6 人で食事をするとなっても両端に椅子を追加すればなんとかなると思ったので。

で、実際はどうかというと、正直 6 人で食事をする時は多少狭いかな？とも思いますが、普段は 4 人なので、特にストレスなく使えています。

広い家なら 160 cmとか 170 cmぐらいの大きなダイニングテーブルも良いかも知れないですが、そうでない家なら 150 cmがおすすめです。

いかがでしょうか？

本文に書く内容はイメージできたでしょうか？

正直本文については、ライターさんの主観をそのまま書いて頂いて問題ないです。

1つポイントがあるとすれば、実際にどのような使い方をして、どう感じたか、そして満足のいくものだったのか、それとも満足できるものではなかったのか、を書いて下さい。

あくまでも、同じような商品の購入を検討している人に役立つ内容を意識して書いて下さい。

本文についての注意点

本文については、購入プロセスを長く書きすぎないように注意して下さい。

例えば、下の例文はチェアの記事なのですが、チェアというテーマからは離れすぎています。

本文の NG 例

～～ここから～～

「新居へ引っ越す前までは 2 人掛けのソファースを使用していましたが、そのソファースは新居にはデザインの的に合わないと思ったので、処分しました。

今まだ小さい息子がいずれ大きくなることを考えて、家族でゆったりと使える 3 人掛け用ソファースを購入使用とも思いましたが、それだと部屋の中での導線の確保が難しくなりそうだったので断念しました。

また、息子が大きくなれば、隣同士で座ることもだんだんとなくなってくると思い、2 人掛け＋1 人掛けソファース、L 字型のソファースなど色々と検討しましたが、どのソファースもリビングを狭く感じさせてしまう事になると思い、ソファースの購入には踏み切れずにいました。

リビングは新築の設計段階から広々とした空間にするために、吹き抜けも設置していたので、家具えリビングを狭く感じさせてしまうような事早めたかったんです。

最終的にはリビングにソファは置かないことにしました。

そこで、ソファを置かずにラグを敷いて床座スタイルで過ごしても良いのでは？と考えた時に思いついたのが今回のチェアです。」

～～ここまで～～

このNG例はチェアについての記事としては、「リビングにソファを置くのを止めた」内容の記事になってしまっています。

チェアの記事の中で書くのであれば、

「リビングは広々とした空間にしたかったのでソファではなくチェアを置くことにしました。」で十分です。

いかがでしょうか？

イメージがこちらの意図が伝わりましたでしょうか？

もし、迷うことがあれば、気軽に声をかけて下さい。

まとめについて

まとめは、今まで書いてきた内容について、ポイントを要約した繰り返す形になります。

まとめ例1

最初を買うつもりがなかったソファベッドですが、今はとても満足しています。購入してよかったです。

夫にも喜んでもらえているし、それにまだ小さい子どももすごく気に入っていますから。ソファはやっぱりベッドにもなる普通のソファが良いという人も多いと思いますが、ベッドになるソファもおすすめですよ。

まとめ例2

ダイニングテーブルはずっと使うものだから購入する時は本当に悩みました。

特にサイズについては、変更ができないから。

もし、サイズで悩んだら、大きめのサイズの方を選ぶと良いと思います。

仮に、部屋が多少狭くなったとしても座っている時にゆったりとできる方が良いと思うので。

まとめはすごく簡潔にまとめて頂いて結構です。

むしろ、長たらしくならないように、これまで書いてきた内容を短くまとめる形にして下さい。

それだけで、まとめとしての機能を果たすようになりますから。

画像について

画像には2つの役割があります。

- ① どんな記事が書かれているのかを視覚的に分かるようにする役割
- ② 記事の内容を補完する役割

この2つの役割を果たせるような写真を用意して下さい。

スマホで撮った写真を画像として提出して頂ければ問題ありません。

本文がソファの場合の画像例



本文がダイニングテーブルの記事の場合の画像例



用意する写真の注意点

以前の執筆して頂いたライターさんの中に椅子のキャスターについての記事を書いて頂いた方がいました。

その時の写真が以下のような写真でした。



これだと椅子自体は写っていますが、キャスターが写っていません。

本文の内容は椅子という事で、椅子の写真を撮って頂いているのですが、これでは本文の内容であるキャスターを表す画像にはなりません。

椅子のキャスターの記事にする場合の画像としては以下の画像が1つの正解となります。



これであれば、読む人もキャスターの記事内容だという事がすぐに認識できます。
また、本文の内容を補完する写真となります。

いかがでしょうか？

用意する画像のイメージが沸いたでしょうか？

もし、今一つイメージが沸かない場合は、気軽にご連絡下さい。

以上が、ライティングマニュアルの内容になります。